

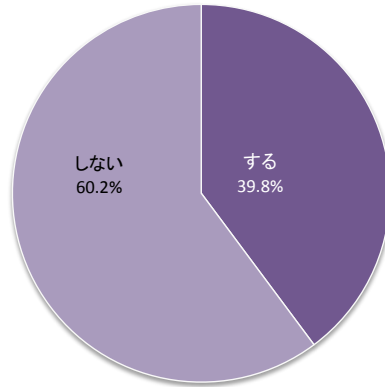
3.3. ガラス掃除

i)	ガラス掃除の実行	1
ii)	ガラス掃除の頻度	2
iii)	ガラス掃除の所要時間	4
iv)	ガラス掃除時のゴム手袋の使用	5

ガラス掃除の実行
家事行動－ガラス掃除
調査年度：H19

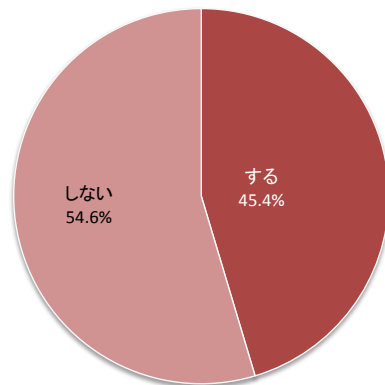
ガラスクリーナー等の薬剤を用いたガラス掃除をするかどうかについて、全体及び男女別の割合を示す。

全体



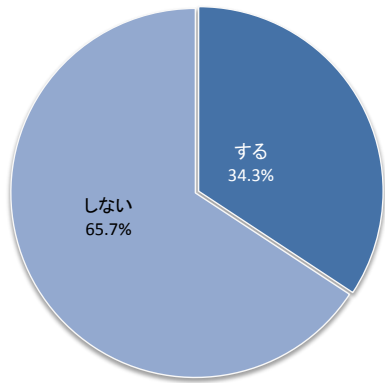
n=1,080

女性



n=540

男性

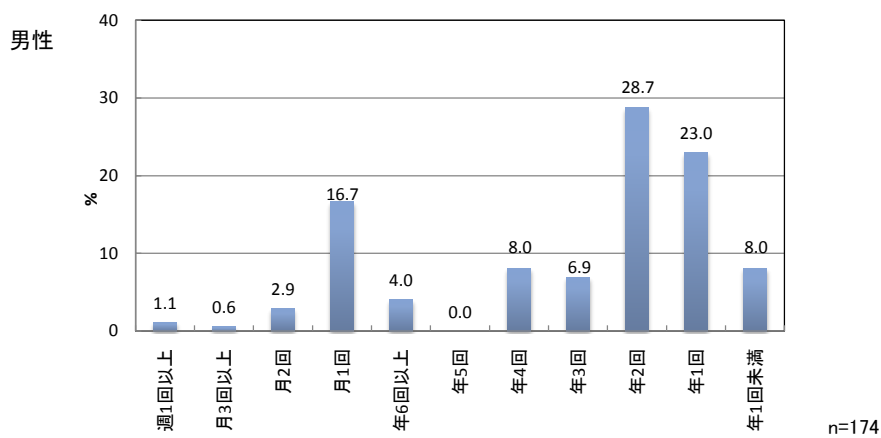
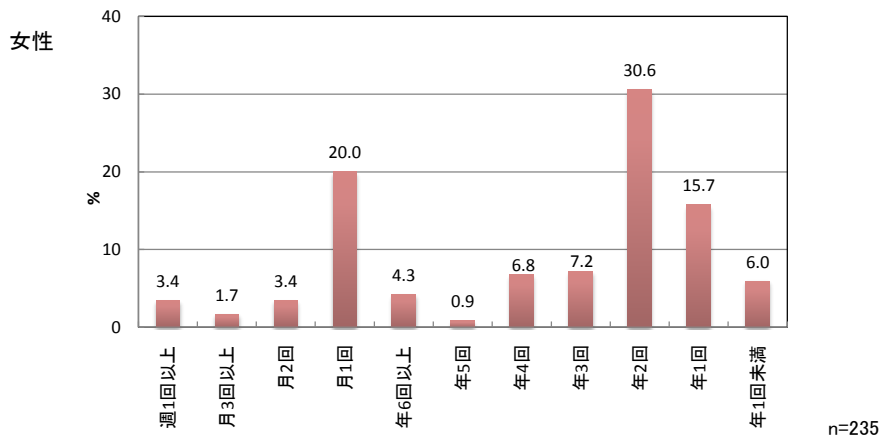
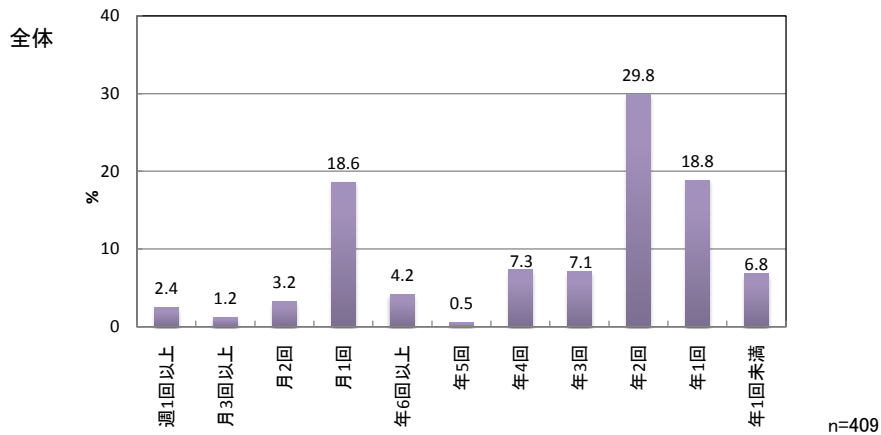


n=540

n: 有効回答数

ガラス掃除の頻度
 家事行動－ガラス掃除
 調査年度：H19

ガラスクリーナー等の薬剤を用いたガラス掃除の頻度について、全体及び男女別の分布と統計値を示す。



n: 有効回答数

統計値

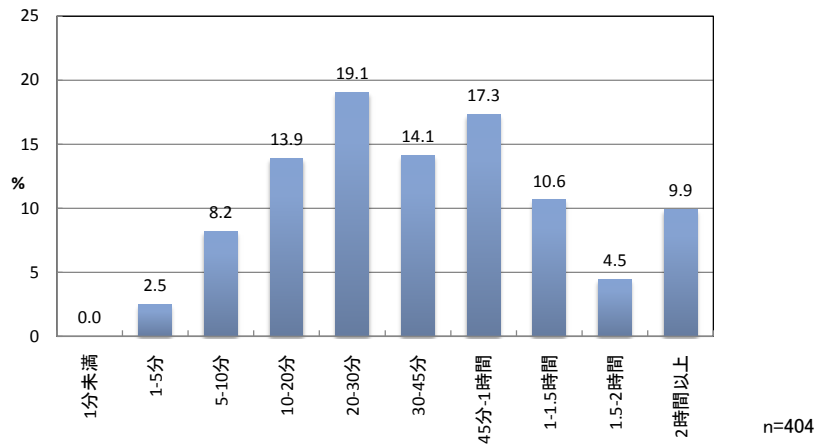
項目	有効回答数 (n)	最大値 (max)	90%ile	中央値 (median)	10%ile	最小値 (min)	平均値 (mean)	標準偏差 (SD)	最頻値 (mode)	単位 (unit)
ガラスクリーナー等を用いたガラス掃除の頻度(全体)	409	52.0	12.0	2.0	1.0	0.5	6.3	9.6	2.0	回/年
(女性)	235	52.0	12.0	2.0	1.0	0.5	7.2	10.8	2.0	回/年
(男性)	174	52.0	12.0	2.0	1.0	0.5	5.1	7.6	2.0	回/年

※統計値は、週1回以上は週1回、年1回未満は年0.5回とみなし、1年あたりに換算して算出

- パーセンタイル(%ile)：調査結果(値)を小さいものから順番に並びかえたとき、たとえば小さい方から10%の位置に該当する値を10パーセンタイル、90%の位置に該当する値を90パーセンタイルという。
- 中央値(median)：50パーセンタイル。調査結果(値)を小さいものから順番に並びかえたときの中央の値。
- 標準偏差(SD)：調査結果(値)のばらつきを示す指標。
- 最頻値(mode)：調査結果(値)を度数分布で表した場合に、最も度数の多い値。

ガラス掃除の所要時間
 家事行動－ガラス掃除
 調査年度：H19

ガラスクリーナー等の薬剤を用いたガラス掃除の所要時間について、分布と統計値を示す。



n: 有効回答数

統計値

項目	有効回答数 (n)	最大値 (max)	90%ile	中央値 (median)	10%ile	最小値 (min)	平均値 (mean)	標準偏差 (SD)	最頻値 (mode)	単位 (unit)
ガラスクリーナー等を用いたガラス掃除の所要時間	404	120.0	105.0	37.5	7.5	2.5	46.4	34.5	25.0	分/回

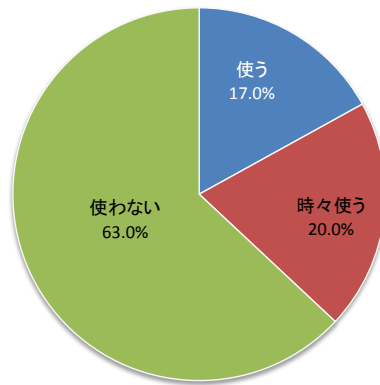
※統計値は、1分未満は0.5分、2時間以上は2時間とみなし、選択肢(分換算値)の各範囲の中心点を用いて算出

- パーセンタイル(%ile)：調査結果(値)を小さいものから順番に並びかえたとき、たとえば小さい方から10%の位置に該当する値を10パーセンタイル、90%の位置に該当する値を90パーセンタイルという。
- 中央値(median)：50パーセンタイル。調査結果(値)を小さいものから順番に並びかえたときの中央の値。
- 標準偏差(SD)：調査結果(値)のばらつきを示す指標。
- 最頻値(mode)：調査結果(値)を度数分布で表した場合に、最も度数の多い値。

ガラス掃除時のゴム手袋の使用

家事行動－ガラス掃除
調査年度：H19

ガラスクリーナー等の薬剤を用いたガラス掃除時に、ゴム手袋を使用するかどうかを示す。



n=430

n:有効回答数

改訂履歴

平成21年 12月 初版

平成22年 8月 改訂第2版 Excel2007styleを適用